

ステークホルダーとのコミュニケーション

企業は社会から信用されなければ事業活動を行うことはできません。ムラタは、お客様、従業員、株主様・投資家様、仕入先様、地域社会の皆様などのステークホルダーの声に真摯に耳を傾け、要望に応じていく

とが必要だと考えています。また、ムラタはステークホルダーとコミュニケーションを重ね、ステークホルダーとともに新たな価値の創出を目指すことで、社是の実践と持続的な成長の実現につなげていきます。

	ステークホルダーとの関わり	対話手段	担当部門
お客様	ムラタでは、「CSとES」 [※] を経営における大切な価値観としています。その実現のために、ムラタではお客様の新製品の企画・開発・設計の初期段階から技術交流会などを通じて、お客様ニーズの把握に努めています。この活動によって、お客様の困りごとや要望にお応えすることでお客様との長期的な信頼関係の構築に努めています。	<ul style="list-style-type: none"> ● 日々の営業活動 ● 商品展示会・オンラインセミナー ● ウェブサイト 	営業担当部門 各事業の担当部門
従業員	ムラタでは、「CSとES」 [※] を経営における大切な価値観としています。日々の仕事の中で従業員一人ひとりがやりがいを感じ成長し続けることができる企業でありたいと考えています。このような風土の醸成に向けて、さまざまな環境整備や取り組みを行っています。 (▶ P.59 ムラタの人的資本・人材基盤と組織力の強化) (▶ P.73 安全・安心な職場と健康経営) (▶ P.75 人権と多様性の尊重)	<ul style="list-style-type: none"> ● 社長方針説明会 ● 従業員サーベイ ● 従業員向け研修(階層教育・理念教育など) ● 役員との対話会 ● 社内ポータルサイト・社内報 ● 内部通報制度・相談窓口 	人事担当部門 サステナビリティ担当部門 広報担当部門 法務担当部門
株主様・投資家様	ムラタでは、株主様・投資家様へのタイムリーかつ公平で正確な情報開示に努めています。また、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を図るべく、株主様・投資家様との建設的な対話に積極的に取り組んでいます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 証券アナリスト・投資家様向け説明会(インフォメーションミーティング・決算説明会) ● 国内外証券アナリスト・投資家様とのミーティング ● 株主総会 ● ウェブサイト(IR・投資家情報) 	IR担当部門 総務担当部門
仕入先様	ムラタでは、仕入先様と信頼し合い、ともに繁栄できる関係を確立することが重要であると考えています。仕入先様とともに固有技術や管理技術の改善に取り組むことに加え、公平・公正かつ誠実な対応、法令の遵守はもちろん、社会倫理に従って信頼関係を構築しています。また、人権や環境に配慮した企業活動を推進しています。 (▶ P.81 サプライチェーンマネジメント)	<ul style="list-style-type: none"> ● 日々の購買慣行における仕入先様対応 ● 仕入先様専用ウェブサイト ● 仕入先様のためのご相談窓口 ● 仕入先様への説明会 ● 仕入先様への現場監査 ● 仕入先様へのアンケート ● 仕入先様との品質改善取り組み 	調達担当部門 品質管理担当部門 製造部門
地域社会の皆様	ムラタは「そこにムラタがあることが、その地域の喜びであり誇りであるように」と願っています。その実現のために事業を営む地域の課題解決につながる活動を継続的に行うことで、地域の方々から当社の事業や取り組みをご理解いただきながら信頼関係を築くことに努めています。 (▶ P.77 地域社会との共生)	<ul style="list-style-type: none"> ● 工場・事業所のある地域行政や近隣住民、NPOなどの皆様との対話や情報交換会 ● 工場見学会 ● 地域イベントへの参加・協賛 ● 従業員による地域でのボランティア活動 ● 環境教育・STEAM教育・キャリア教育などの出前授業や電子工作教室の実施 	総務担当部門

※CSとES：▶P.29 ムラタの経営資本とコンピタンスをご覧ください。

具体例紹介

従業員との対話

自律分散型組織に対する理解度を高め、組織変革を目指す

ムラタでは、激化する環境変化の中でも変わらずに社是を実践して価値を提供し、成長を続けるために自律分散型の組織運営を目指しています。その実現のためには、従業員一人ひとりの行動変革が必要と考え、役員参加のパネルディスカッションを開催しました。そこでは、役員がそれぞれの組織や立場でどのように自律分散を実践していくか自身の経験や考えを従業員と共有し、意見交換を行いました。従業員からは「自律分散への自分なりの解釈や意見を持って行

動することの重要性をあらためて感じた」「価値創造において、多様な意見を共有し合うことの有用性を体感した」といった声が集まりました。組織変革の取り組みを従業員が共感し、納得感を持って実践できる組織風土を今後も醸成していきます。



自律分散パネルディスカッションの様子

株主様・投資家様との対話

建設的な対話を通じて株主様・投資家様と価値を共創する

ムラタでは、株主様・投資家様に当社の経営の考え方や経営状況などの理解を深めていただくために、さまざまなIR活動を実施しています。アナリスト・機関投資家の皆様とは、IR担当部門だけでなく、社長を含めた経営層も直接お話しする機会を増やし、年間700件以上の対話を行っています。また、個人投資家の皆様とは、株主総会などを通じて対話を行っています。対話で得られた貴重なご意見は、IR担当部門から取締役や執行役員、社内関係部門へ共有し、当

社の経営戦略の策定や財務・ESG関連情報の開示拡充取り組みに反映しています。また、社内IR活動[※]においてもご意見のフィードバックを行い、全従業員による価値共創に向けた取り組みへとつなげています。



インフォメーションミーティングの様子(2021年度実施)

※機関投資家様などのご意見を社内へフィードバックし、従業員が自社の課題を見つめ直すきっかけを提供する活動

地域社会の皆様との対話

地域社会の皆様とともに持続可能な社会を実現する

ムラタでは、持続可能な社会の実現に向けて、地域社会の皆様とのコミュニケーションを大切に、さまざまな活動を行っています。出雲村田製作所(島根県)では、地元小学校へのSDGsに関する出前授業のほか、同小学校との取り組みとして、持続可能でより良い世界に向けた子どもたちの願いとSDGsの達成に向けた従業員の決意を込めた未来地図の共同作成や、互いの昼食の完食率を競いあう食品ロス削減チャレンジを行いました。このようにムラタは、

企業として社会課題解決に取り組むのはもちろん、従業員一人ひとりが、地域社会の皆様とともに楽しみながら身近な問題に向き合い、どのような貢献ができるかを考え、行動に移すためのきっかけづくりを行っています。



未来地図共同作成の様子